

2026 年 8 月 5 日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 全国レセプトデータを用いた小腸カプセル内視鏡後の 診療経路の解明と個別化フォローアップ戦略の構築 」 へ の協力のお願い

消化器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2009 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に、当科において、小腸カプセル内視鏡検査を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

全国レセプトデータおよび岐阜大学医学部附属病院の診療情報を用いて、小腸カプセル内視鏡検査を受けられた患者さんの診療経過を調査します。小腸カプセル内視鏡後の追加検査や治療、入院などの実態を明らかにするとともに、検査前の患者さんの年齢や診療情報からその後の経過を予測することで、患者さんごとに適切な経過観察の仕方を構築することに役立てるものになります。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

年齢・性別・併存疾患・薬剤使用状況（抗血栓薬・抗凝固薬・NSAIDs・PPI・鉄剤）・輸血
小腸関連検査（SBCE 所見・BAE 有無・BAE 所見・内視鏡治療の有無）

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、T-Bil・Cre・CRP・LDH

IVR 治療の有無

外科的治療の有無

転帰（再出血・輸血・再入院・再 SBCE・死亡）

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：

2026 年 8 月 7 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大

学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 地域腫瘍学 特任助教 大西祥代

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 地域腫瘍学

Tel : 058-230-6639

Tel : 058-230-6000 (夜間・休日)

氏名 大西祥代

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel : 058-230-6059 (平日 8 : 30~17 : 15)

E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp